

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」(SEEC2016)
成果活用報告書提出票

2017年 3 月 31 日 作成

| | |
|------|-----------|
| 所 属 | 糸満市立高嶺中学校 |
| 氏 名 | 相川 智彦 |
| 添付書類 | |
| 備 考 | |

(1) SEEC参加によって得られた成果の授業への活用実績

① 2016年2月

勤務校での授業でSEECの様子を報告。対象は中学1年生2クラス、3年生2クラス。

SEECでの発表の様子のほか、ジョンソン宇宙センターの概要や、ワード小学校の様子のほか、JAXAの紹介も行った。生徒達は、月ロケットや宇宙開発について非常に興味を持った様子である。アメリカの小学校についても日本の小学校との違いに驚いていたようである。また2名の日本人宇宙飛行士より高嶺中学校あてにサインをいただいております、紹介したところ、日本の宇宙飛行士にも興味を持ったようである。

このほか生徒たちにお土産としてSEECでの企業ブースでいただいたステッカーやしおりを、パンフレットを配ったところ、とても喜んで大切に持ち帰っていた。

② 2016年10月

中学3年生の「作用・反作用」の単元でSEECの成果を活用。対象は中学3年生2クラス。

SEECで発表した教材を使いながら作用反作用の法則や、ロケットの飛ぶ原理について説明した。同時にジョンソン宇宙センターで撮影したロケットの写真も利用し、ロケットが物理法則にしたがって地球の周りをまわっていることや、他の天体に到着できることを説明した。

③ 2017年1月

中学3年生の「天体」の単元でSEECの様子を報告。対象は中学3年生2クラス。

前年度同様、SEECでの発表の様子のほか、ジョンソン宇宙センターの概要や、ワード小学校の様子、JAXAの紹介も行った。

(2) SEEC参加によって得られた成果の学会等への発表実績

① 2016年3月

勤務校での校内研でSEECの様子を報告

SEECでの発表の様子その他、ワード小学校での授業の様子や、ワード小学校の校内の様子、学力向上の取り組みについて紹介した。

特にアメリカの小学校での読書教育への取り組みや、コンピュータを用いた授業の様子、また図書館の活用や教材室での教材管理の仕方など、については、非常に興味深かったようである。

このほかJAXAの学校教育支援事業についても紹介した。

② 2016年4月

地区の理科教育研究会でSEECの様子を報告

SEECで発表した教材の紹介のほか、ワード小学校での授業の様子、ジョンソン宇宙センターで撮影した写真の紹介を行った。SEEC発表者募集事業の紹介も行ったところ、昨年度応募された方もおられたよう

である。

③ 2016年7月

仮説実験授業研究会夏の全国大会（群馬大会、参加者約340名）でSEECでの実践を発表

天文教育分科会において、SEECで発表した教材やワード小学校での授業の様子を報告した。SEECで発表した時に用いた「プラトンボ」は、もともと仮説実験授業研究会内を中心に開発されたものであり、教材の活用事例として好評であった。

(3) SEEC参加によって得られた成果の教育関係書籍への投稿・掲載実績

月刊『たのしい授業』2016年12月号 No.457（仮説社刊）

「NASAでプラトンボと仮説実験授業の紹介をしてきました」のタイトルでP8～15に掲載

(4) SEECに参加した他の教育関係者との交流実績

同行した深井教諭との情報交換、および以前SEECに参加された喜友名教諭と情報交換等（教材の入手先や授業の進め方など）

(5) その他SEEC参加によって得られた成果の教育現場への活用実績

SNS等を通じ、SNS内で「宇宙クラスタ」と呼ばれる宇宙機や天文に興味をもつ方々との交流ができた。次年度以降、宇宙教育関係のイベントを沖縄県内で開催予定。